

1 気象概況（10月：果樹研究所）

10月の平均気温は、16.0℃で平年より1.2℃高く経過しました。この期間の降水量は384.0mmで平年の352%、日照時間は平年の80%でした。

2 土壌の水分状況

10月30日時点の土壌水分（pF値：果樹研究所なしほ場：草生・無かん水）は、深さ20cmで1.8、深さ40cmで1.8、深さ60cmで1.7となっており、おおむね適湿状態にあります。

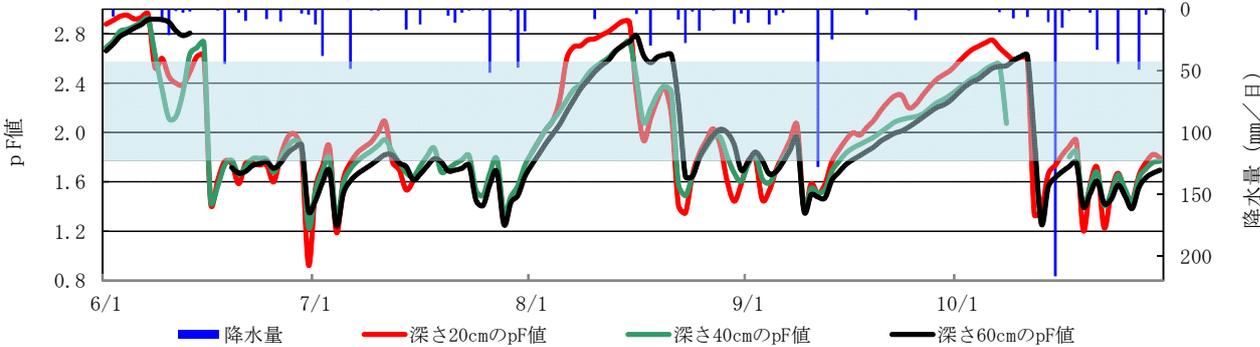


図1 土壌pF値の推移（果樹研究所なしほ場：草生・無かん水）
 図中の網掛け部は、適湿の範囲（pF1.8-2.6）を示す

3 生育状況（11月1日時点：果樹研究所）

(1) りんご

ア 果実肥大状況

果実肥大を暦日で比較すると、「ふじ」は縦径が84.3mmで平年比101%、横径が91.3mmで平年比102%と平年並であり、満開後日数による比較でも平年並です。

イ 「ふじ」の果実成熟状況

10月29日（満開後180日）の「ふじ」の成熟は、果実硬度は11.4ポンドで平年より低く、デンプン指数は5.0で平年より高く推移しています。果皮に含まれるクロロフィル含量は平年並、アントシアニン含量は平年より高く推移しています。糖度（° Brix）は13.7、リンゴ酸含量は0.33g/100mlでした。また、蜜入り指数は1.3で平年より低い状況にあります。

※1 デンプン指数：指数1～5 数値が高いほどデンプンが減少しています。

※2 蜜入り指数：指数1～5 数値が高いほど蜜入りが進んでいます。

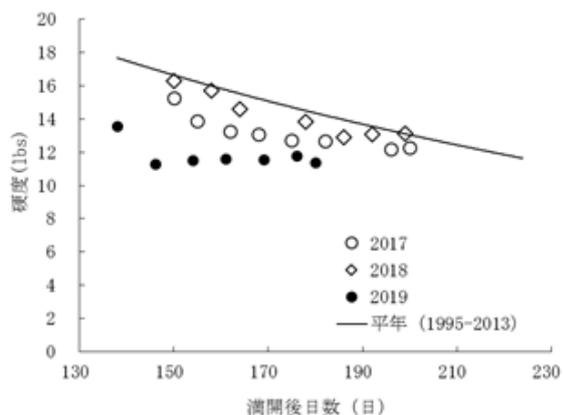


図2 「ふじ」の果実硬度の推移

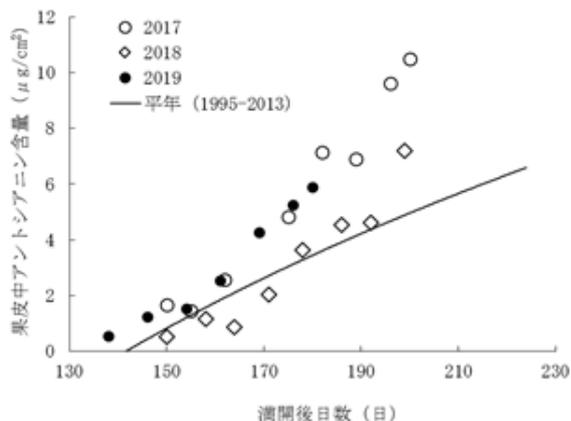


図3 「ふじ」のアントシアニン含量の推移

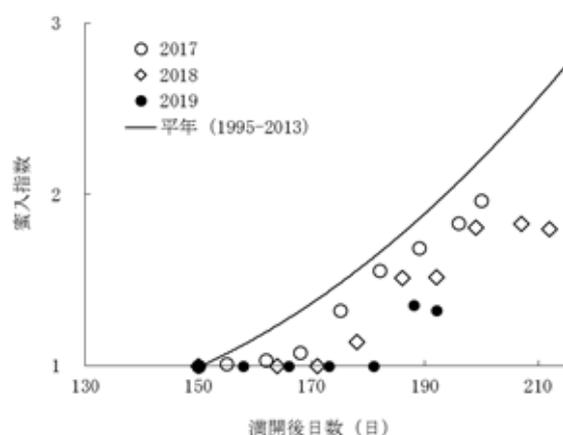


図4 「ふじ」の蜜入りの推移

4 栽培上の留意点

(1) りんご「ふじ」の収穫

本年の生育日数でみた「ふじ」の成熟は、果実硬度は平年より低く推移しており、また蜜入り指数は平年より低い状況にあります。収穫にあたっては、蜜入りの状態に加えて、果実の着色、地色および食味等により総合的に判断しましょう。

(2) 台風19号の水害に関する技術対策

台風19号の水害に関する技術対策については、以下のURL(ホームページアドレス)から農業技術情報を参照してください。

発行：福島県農林水産部農業振興課 技術革新支援担当 TEL 024(521)7344

(以下のURLより他の農業技術情報等をご覧ください。)

URL：<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36021a/>